

News Release

2020年10月22日

株式会社エー・アンド・デイ 東証1部 7745

東ティモール民主共和国とジブチ共和国の両国に対する 感染症対策及び保健・医療体制整備のための支援の一環として、 A&Dの医用電子血圧計「UM-211」を ご採用いただくことが決定いたしました。

外務省の東ティモール民主共和国とジブチ共和国の両国に対する感染症対策及び保健・医療体制整備のための支援の一環として、入札の結果、株式会社エー・アンド・デイ(本社:東京都豊島区、代表取締役執行役員社長:森島 泰信)が製造・販売する医用血圧計「UM-211」をご採用いただくことが決定いたしました。

【1. 東ティモール民主共和国について】 (令和2年6月16日/外務省報道発表資料からの抜粋)

東ティモールにおいては、早期に入国制限措置がとられたことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大は抑えられていますが、入国制限により人的・物的往来が制限されたことで、経済的に大きな打撃を受けています。同国は基礎的な保健・医療体制が不十分で、関連機材も不足しています。本計画は、東ティモールに対し、救急車、患者用モニター等の保健・医療関連機材を供与することを通じて、同国の感染症対策及び保健・医療体制の強化に寄与することが期待されます。

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_008491.html

【2. ジブチ共和国について】(令和2年7月13日/外務省報道発表資料からの抜粋)

ジブチは、アフリカにおいて人口1万人あたりの新型コロナウイルス感染者数が極めて大きい国の一つで、コロナ禍が同国の社会経済に与える影響は大きく、保健・医療体制の強化が喫緊の課題となっています。本計画は、ジブチに対し、移動式X線撮影装置、小型救急車等の保健・医療関連機材を供与することを通じて、同国の感染症対策及び保健・医療体制の強化に寄与することが期待されます。

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4 008580.html

【3. 両国に共通する報道発表資料内容】 (令和2年6月16日、7月13日/外務省報道資料からの抜粋)

- ・ 保健・医療体制が脆弱な途上国における感染拡大防止は、在留邦人の健康・安全に直結するのみならず我が国への感染症流入を予防する観点からも極めて重要であり、我が国の経済・社会にも大きく影響し得る喫緊の課題です。
- ・ 我が国としては、新型コロナウイルス感染症の一日も早い沈静化に向けて、引き続き、国際社会の取組 を主導すべく保健・医療体制が脆弱な国々を支援していきます。

【4. A&Dの医用電子血圧計「UM-211」の主な特長と概要】

https://www.aandd.co.jp/products/medical/equipment/me-sphygmomanometer/um211/

医用電子血圧計「UM-211」は、病院やクリニックの外来、病棟、介護施設など、さまざまな場所で使用できる看護・介護ケアに適したシンプルな電子血圧計です。

- 設置床面積120mm(幅) ×140mm(奥行き)のコンパクト設計
- 持ち運びに便利な大型ハンドルやアクセサリポケット(カフポケット)を装備
- ・ バッテリ駆動で約300回の測定が可能
- ・ 加圧ポンプ、カフは業務利用に適した高耐久タイプ





販売名 : 医用電子血圧計 UM-211

認証番号 : 228AHBZX00008000

医療機器分類 : 管理医療機器、特定保守管理医療機器

標準価格 : ¥28,380 (税込)

【5. A&Dの医用電子血圧計「UM-211」ご採用について】

・ 東ティモール向け : 515台 2020年10月2日落札・ ジブチ向け : 100台 2020年10月6日落札

- ・ いずれも標準装備のアダルトカフの他に、オプションのカフ4タイプ付きで、腕周12cm~50cmに 適用。小児から大柄な成人まで大勢の方の血圧測定にご使用いただくことが見込まれます。
- A & D は、用途に応じて各種の医療・健康機器をご用意しています。 詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.aandd.co.jp/products/medical/

■ 本プレスリリースは報道関係者を対象とした情報です。一般の方への情報提供を目的としたものではありません。

会社概要

会社名: 株式会社エー・アンド・デイ

本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14

代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信

設立 : 1977年5月 資本金 : 6,388百万円 市場情報 : 東証1部 7745

事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、

工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

画像URL

https://i-imageworks.jp/iw/Pu/Public.do?pid=307464426a77676c5748553d&isRedirect

<本件に関するお問い合わせ先>



TEL: 03-5391-6120 メディカル事業推進部 梅田 宗紀

(取材・問い合わせ専用です。広告営業はお控えください)

https://www.aandd.co.jp